

別表2 令和7年度第2学年生の履修方法  
授業科目の名称・単位数・授業時間数・履修年次等

区分	授業科目	単位数 (授業時間数)						計	備考
		第1学年次	第2学年次	第3学年次	第4学年次	第5学年次	第6学年次		
一般	人間性育成科目群	大学基礎セミナー	* 1 (30)					* 1 (30)	必修 *印は全て 実習・演習含む
		アカデミック・スキルズ	* 1 (30)					* 1 (30)	
		クリティカル・シンキング	* 1 (30)					* 1 (30)	
		人の行動と心理	1 (15)					1 (15)	
		健康の科学	* 1.5 (45)					* 1.5 (45)	
		ドイツ語	* 1 (30)					* 1 (30)	
		総合人間科学	2 (30)					2 (30)	
教育科目群	医学教育準備科目群	細胞生物学	* 3 (90)					* 3 (90)	必修 *印は全て 実習・演習含む
		医療プロフェッショナル リズム入門	* 2 (45)					* 2 (45)	
		医療プロフェッショナル リズムⅡ		* 1 (30)				* 1 (30)	
		医療プロフェッショナル リズムⅢ			* 2 (60)			* 2 (60)	
		医療と倫理	1 (15)					1 (15)	
		医療と社会	1 (15)					1 (15)	
		医療行動科学	2 (30)					2 (30)	
		医学統計	* 2.5 (38)					* 2.5 (38)	
		医学英語Ⅰ	* 3 (90)					* 3 (90)	
		医学英語Ⅱ		* 2 (60)				* 2 (60)	
	情報の科学	* 1.5 (45)					* 1.5 (45)		
合計		24.5 (578)	3 (90)	2 (60)				29.5 (728)	最低必修単位数 29.5

区分	授業科目	授業時間数						計	備考
		第1学年次	第2学年次	第3学年次	第4学年次	第5学年次	第6学年次		
専門教育科目	人体の正常構造と機能	人体の構造Ⅰ	240					240	必修 全て実習・演習含む
		人体の構造Ⅱ		200				200	
		脳・神経・感覚器系		70				70	
		呼吸器系Ⅰ		20				20	
		心臓血管系		50				50	
		腎・尿路系Ⅰ		20				20	
		消化器系Ⅰ		20				20	
		内分泌・生殖器系	50					50	
		代謝と遺伝Ⅰ	90					90	
		代謝と遺伝Ⅱ		40				40	
	人体の生理的変化、病態、診断、治療	微生物学		75				75	
		免疫学		45				45	
		生体と薬物		60				60	
		病態病理		90				90	
		臨床序論		60				60	
		血液・免疫系			60			60	
		循環器系			90			90	
		視覚系			30			30	
		皮膚系			30			30	
		呼吸器系Ⅱ			60			60	
消化器系Ⅱ			90			90			
腎・尿路系Ⅱ			60			60			
麻酔・救急系			30			30			
耳鼻咽喉・口腔系			30			30			
内分泌・代謝系			60			60			
周産期・生殖器系			60			60			
成長と発達			60			60			
神経・精神系			90			90			
運動器系			30			30			
高齢医学			30			30			
死と法		30				30			
診療の基	診療参加型臨床実習入門			60			60		
医学・医療と社会		60					60		
クリニカルスキルアッププログラム				420			420		
臨床推論					100		100		
臨床実習				820	1020	315	2155		
集中講義						150	150		
合計(専門科目)		380	840	870	1240	1120	465	4915	

※行動科学等は6年間を通して系統的に教育する。具体的なカリキュラムについては学習要項に明示する。

行動科学一貫カリキュラム

学 年	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年
概 要	行動科学・医療行動科学の基礎を学ぶ。			臨床実習にてcase studyを含む、合同カンファレンスを行う		臨床実習
授業科目	人の行動と心理			臨床実習		
	医療行動科学					
	医療プロフェッショナルリズム入門	医療プロフェッショナルリズムII	医療プロフェッショナルリズムIII			
評 価	ユニット評価			各診療科の臨床実習評価		
教育担当者	責任者：堀 有行（行動科学推進WGリーダー） 担当教員：上記授業科目担当教員、行動科学推進WGメンバー					

EBM一貫型カリキュラム

学 年	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年
概 要	各種文献の検索・読解等の基礎スキルを修め、研究実習での実践			PubMed等の利用方法を復習した上で、実習現場での上級医へのプレゼンや電子カルテへの記載等で実践		
授業科目 学内制度	アカデミック・スキルズ	医学・医療と社会		臨床実習		
	医学統計	臨床序論				
	スチューデント・リサーチャー・プログラム（任意） PubMed、Wiley Cochrane Library等の文書検索・学習ツールを提供					
評 価	ユニット評価			各診療科の臨床実習評価		
教育担当者	責任者：古市 賢吾（EBM推進WGリーダー） 担当教員：上記授業科目担当教員、行動科学推進WGメンバー					

社会医学一貫型カリキュラム

学 年	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年
概 要	統計、地域医療、公衆衛生学の基礎知識を修める。救急車同乗体験等で地域医療の関係者への理解を深める。			4年生で在宅訪問実習を行い、5年生で在宅・地域医療を実践する。並行して座学でも知識を定着させる。		
授業科目	医学統計	臨床序論		クリニカルスキルアッププログラム	臨床推論	集中講義
	医療と社会	死と法	高齢医学	臨床実習		
	医療プロフェッショナルリズム入門	医学・医療と社会	医療プロフェッショナルリズムIII			
評 価	ユニット評価			各診療科の臨床実習評価、標準試験		
教育担当者	責任者：山田 和徳（医療倫理学・社会医学・医療法学推進WGリーダー） 担当教員：上記授業科目担当教員、医療倫理学・社会医学・医療法学推進WGメンバー					

医療倫理学一貫型カリキュラム

学 年	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年
概 要	医療倫理学・研究倫理の基礎を学ぶ			臨床現場で求められる題材のcase studyを行う。		臨床実習
授業科目	医療と倫理			クリニカルスキルアッププログラム	臨床推論	集中講義
	クリティカル・シンキング	臨床序論		臨床実習		
	医療プロフェッショナルリズム入門	医療プロフェッショナルリズムII	医療プロフェッショナルリズムIII			
評 価	ユニット評価			各診療科の臨床実習評価、標準試験		
教育担当者	責任者：山田 和徳（医療倫理学・社会医学・医療法学推進WGリーダー） 担当教員：上記授業科目担当教員、医療倫理学・社会医学・医療法学推進WGメンバー					

医療法学一貫型カリキュラム

学 年	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年
概 要	法医学等、医療法学の基礎知識を修める			臨床実習現場にて、関連法規に対する理解を深める。並行して座学でも知識を定着させる。		
授業科目		死と法			臨床推論	集中講義
	医療と社会	医学・医療と社会		臨床実習		
評 価	ユニット評価			各診療科の臨床実習評価、標準試験		
教育担当者	責任者：山田 和徳（医療倫理学・社会医学・医療法学推進WGリーダー） 担当教員：上記授業科目担当教員、医療倫理学・社会医学・医療法学推進WGメンバー					